

プレスリリース [2020年4月23日]

(計2枚)

**おうちで過ごす時間に、気軽に楽しくアート体験を！**

市では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、自宅で過ごす時間を楽しめるよう、ホームページや SNS を利用して文化・芸術に気軽に触れられる企画を実施しています。

**【おうちで文プロ！】**

オリンピック・パラリンピック期間に文化・芸術活動を盛り上げる「町田市文化プログラム」のひとつとして、自宅で気軽に参加できる文化プログラムとして開催しています。

第1弾は、市のキャラクターのイラストをあしらった塗り絵の無料配信です。できあがった塗り絵は、ハッシュタグ #おうちで文プロ をつけて SNS に投稿していただくことにより、いろいろな作品を観る時間も楽しめるようになります。

塗り絵は、町田市ホームページからダウンロードできます。

○ 町田市文化プログラム インスタグラム：machida\_bunpro



町田市文化プログラム



無料配信する塗り絵の例

**【おうちミュージアム】**

「おうちミュージアム」とは、新型コロナウイルスの影響で学校や幼稚園、保育園が長期休みの間に子どもたちが自宅で楽しみながら学べることはないかと考え、北海道博物館がオープンしたインターネット上の「ミュージアム」で、全国各地の美術館・博物館が参加しています。

町田市立博物館のホームページでも、自宅で過ごす子どもたちが楽しめるよう、収蔵作品にまつわる塗り絵や、折り紙工作などを紹介しています。

また、ツイッターでは、収蔵する陶磁器やガラスなどの紹介も行っています。

○ 町田市立博物館 ツイッター：@machida\_museum



収蔵作品にまつわる塗り絵の例

### 【すむひと⇔くるひと 臨時休館中の美術館の裏側】

現在、開催を延期中の「インプリントまちだ展 2020 すむひと⇔くるひと —アーティストが見た町田—」について、インドネシアのアーティスト アグン・プラボウオ氏とその作品にまつわるエピソードや、展覧会の準備について紹介します。



準備の様子



アグン・プラボウオ氏の作品①



アグン・プラボウオ氏の作品②

### ○ 町田市立国際版画美術館

ツイッター、インスタグラム：@machida\_hanbi

### 【おうちで文学】

町田市民文学館ことばらんどでは、2007年以降、町田が舞台となっている、または町田の名が掲載されている文学作品を集めた「町田が登場する文学」を発行してきました。現在、ツイッターで作品のひとこと紹介と、本の表紙などを定期的に発信しています。

### ○ 町田市民文学館ことばらんど

ツイッター：@machida\_kotoba



ツイッター投稿の例

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

（「おうちで文プロ！」について）

文化スポーツ振興部文化振興課 課長 神谷 TEL 042-724-2184

（「おうちミュージアム」について）

文化スポーツ振興部文化振興課博物館 副館長 矢島 TEL 042-726-1531

（「すむひと⇔くるひと 臨時休館中の美術館の裏側」について）

文化スポーツ振興部国際版画美術館 副館長 鈴木 TEL 042-726-2771

（「おうちで文学」について）

生涯学習部図書館市民文学館 館長 江波戸 TEL 042-739-3420